

### 新しい教科書を配付しました

4月7日（金）の始業式後に、教室で、新しい教科書やドリル、ノート類等を配付しました。子どもたちは、「どんな学習をするのかな」とワクワクしながら、教科書を手にとって見ていました。



始業式の日、サンテレビジョンさんの取材を受けました。



家庭科で料理ができるようになったら、お母さんを困らせないように自分でご飯を作りたいです。

下級生に優しくして、賢くなりたいです。



### それぞれのクラスで、学級開きを行いました







## 最高学年の6年生の教室では

《担任の先生より》

- 進級おめでとう
- 6年生に付けたい力として
  - ・『時を守り 場を清め 礼を正す』  
(森 信三より)
  - ・『人を大切にする 仲間を大切にする  
そして 感謝の気持ちを持つ』
- ①話を聴く 姿勢で示す 心で聴く
- ②人に迷惑をかけない 相手の気持ちを考える
- 6年生のみなさんは、どんな卒業式をしたいですか。
- そのために、この一年間どのように過ごしたいですか。



## 6年生のみなさんへ

《校長より》

- 「6年生という学年は、どんな学年なのでしょう。」

C:「下級生にお手本を示す学年です。」

C:「学校のリーダーです。」

C:「最高学年です。」

C:「学校の代表です。」

T:『6年生は、えらい学年です。』ということかということ、学校を支える縁の下の力持ちの学年です。しんどい学年ですが、やりがいのある学年です。

- 「みなさんが卒業する時には、どんな6年生に成長してもらいたいか」というと

・『自立』から『自律』へ。  
きまりがあるからそれを守るというのではなく、きまりの有無や注意されるからではなく、自分で考えて、自分も周りの人も気持ちよく過ごせる言動をとれるようにしてほしいです。

・『見えないところを想像できる人になってほしい』  
見えないところが想像できればできるほど、『感謝』の気持ちがたくさんもてるようになります。

- R6年度は、両荘みらい学園の7年生です。  
Secondステージの最高学年です。

T: 先程、担任の先生から配布物を配っていただきましたね。それを受け取って、何か気づきましたか？

C:「ガイドブックに付箋が2ヶ所貼ってありました。」

T: よく気が付きましたね。この付箋は、担任の先生の心づかいです。ことばで伝える方法もありますが、より丁寧に分かりやすい方法でみなさんに伝えておられました。そこに気づいた人は、見えない所まで相手の行動を想像することができています。こういう見えないところを想像しながら、自分たちのために時間をさいて関わってくださっている存在に気づける人になってほしいと思います。